

第 157 回 日本輸血・細胞治療学会 関東甲信越支部例会

プログラム

会 期：2024 年 2 月 17 日（土）10：30～17：35

会 場：信州大学医学部附属病院 外来棟 4 階 大会議室
ZOOM ウェビナー（ハイブリッド開催）

例会長：柳沢 龍（信州大学医学部附属病院 輸血部）

テーマ：「安全な輸血療法を目指して」

10：30～10：35

開会挨拶

例会長：柳沢 龍（信州大学医学部附属病院 輸血部）

10：35～11：20

特別講演 「安全で質の高い輸血医療の推進における看護師の役割」

演者：河野武弘（大阪医科薬科大学病院 輸血室）

座長：牧野茂義（東京都赤十字血液センター 所長）

11：20～12：00

シンポジウム 1 「安全な輸血療法に向けて看護師にできること」

座長：村山優子（長野県立こども病院 第1病棟）

SY1-1. 安全な輸血療法を目指した看護師への教育活動

木村秀実（埼玉協同病院 看護部）

SY1-2. 血液センターにおける穿刺技術向上と血管迷走神経反射の予防への取り組み

三村雅子（長野県赤十字血液センター松本事業所 採血課）

SY1-3. 当院における学会認定自己血輸血看護師の活動と多職種連携

昆 雅士（日本赤十字社医療センター 輸血部）

12：00～13：00 休憩

13 : 00～14 : 45

一般演題

座長：藤原ゆり（東邦大学医療センター大森病院 輸血部）

小嶋俊介（信州大学医学部附属病院 輸血部）

- O-1. 当院における輸血製剤の廃棄状況と廃棄削減への取り組み
徳竹孝好（長野赤十字病院 輸血部）
- O-2. 当院における新生児輸血と製剤分割の現状について
須貝景斗（新潟大学医歯学総合病院 輸血・再生・細胞治療センター）
- O-3. 当院における新生児輸血における分割業務実績
藤田 浩（東京都立墨東病院 輸血科）
- O-4. 血液型検査の異常反応により母児間輸血症候群が疑われた1例
若井田実咲（自治医科大学附属病院 輸血・細胞移植部）
- O-5. 同種赤血球輸血後に抗Rh17を認めたD--の一症例
川端みちる（東京大学医学部附属病院 輸血部）
- O-6. 当院における輸血関連情報カードの現状と課題
山崎伊織（東海大学医学部附属病院 輸血室）
- O-7. 当院における輸血日当直者への研修の効果と課題
保坂繭子（東京医科大学八王子医療センター 中央検査部 輸血検査室）
- O-8. 抗HLA抗体検査におけるカンファレンスの取り組み
祖父江晃基（東邦大学医療センター大森病院 輸血部）
- O-9. 定温搬送装置サルムFZによる多血小板血漿の保管
藤田 浩（東京都立墨東病院 輸血科）
- O-10. CAR-Tリンパ球採取において、凝集塊形成により採取失敗となった1例
山崎理絵（慶應義塾大学病院 輸血・細胞療法センター）
- O-11. 白血球アフェレーシス症例を対象としたレーザー血流計によるモニタリングの検討
紺野沙織（信州大学医学部附属病院 臨床検査部）
- O-12. 自己血採血におけるレーザー血流計を用いた血行動態の評価
村橋 類（自治医科大学附属病院 輸血・細胞移植部）

14 : 45～15 : 00 休憩

15：00～16：30

シンポジウム 2 「輸血副反応の現状とこれから」

座長：村上純子（長野県赤十字血液センター 所長）

柳沢 龍（信州大学医学部附属病院 輸血部）

S2-1. 輸血副反応について：総論

佐藤智彦（東京慈恵会医科大学附属病院 輸血・細胞治療部）

S2-2. TRALI および TACO

岡崎 仁（東京大学医学部附属病院 輸血部）

S2-3. 溶血性輸血反応の対応

藤原慎一郎（自治医科大学附属病院 輸血・細胞移植部）

16：30～16：40 休憩

16：40～17：25

パネルディスカッション 「輸血の安全性保証とは～I&A 制度の現状～」

座長：横濱章彦（群馬大学医学部附属病院 輸血部）

原 順一（山梨大学医学部附属病院 検査部 輸血検査室）

PD-1. I&A 制度の概要と認定施設数の現況

横濱章彦（群馬大学医学部附属病院 輸血部）

PD-2. 輸血機能評価認定制度（I&A）のリモート視察を受審して

小林優子（公立館林厚生病院 医療技術部 検査室）

PD-3. 「リモート視察員」で見えてきた輸血の安全性

小林恵子（長野赤十字病院 ICU）

総合討論

17：25～17：35

閉会挨拶

例会長：柳沢 龍（信州大学医学部附属病院 輸血部）

支部長：岡崎 仁（東京大学医学部附属病院 輸血部）

会場へのアクセス

会 場：信州大学医学部附属病院 外来棟 4階 大会議室
〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

【お車でお越しの方】

- 中央自動車道からお越しの場合は「松本 IC」をご利用ください。
- 上信越または関越自動車道からお越しの場合は「梓川 SA」をご利用ください。
- 駐車場は信州大学医学部附属病院外来駐車場をご利用ください。
(駐車券を受付までお持ちください。1日 200円のご負担となります。)
- 2月は降雪の恐れがございますので、必ずスタッドレスタイヤでお越しください。

【電車でお越しの方】

- 会場最寄り駅は「JR 松本駅」となります。
- JR 松本駅（お城口）より路線バスまたはタクシーで約 20 分を要します。
- 10：00 付近の路線バスは松本バスターミナルより下記系統をご利用ください。
32 系統：浅間線 120 系統：横田信大循環線 130 系統：信大横田循環線
- 路線バスは交通系 IC カードをご利用いただけませんのでご注意ください。
(JR 松本駅－信州大学間：いずれの路線も 200 円)
- JR 松本駅を 9：50 発（会場前 10：10 分着）で送迎バスをご用意いたします。**
(後日、現地参加の方へご案内いたします。ご乗車は無料です。)
- 帰りは信大病院玄関前を 17：50 発の路線バスまたはタクシーをご利用ください。

<東京方面からの交通手段の例>

◎新幹線をご利用

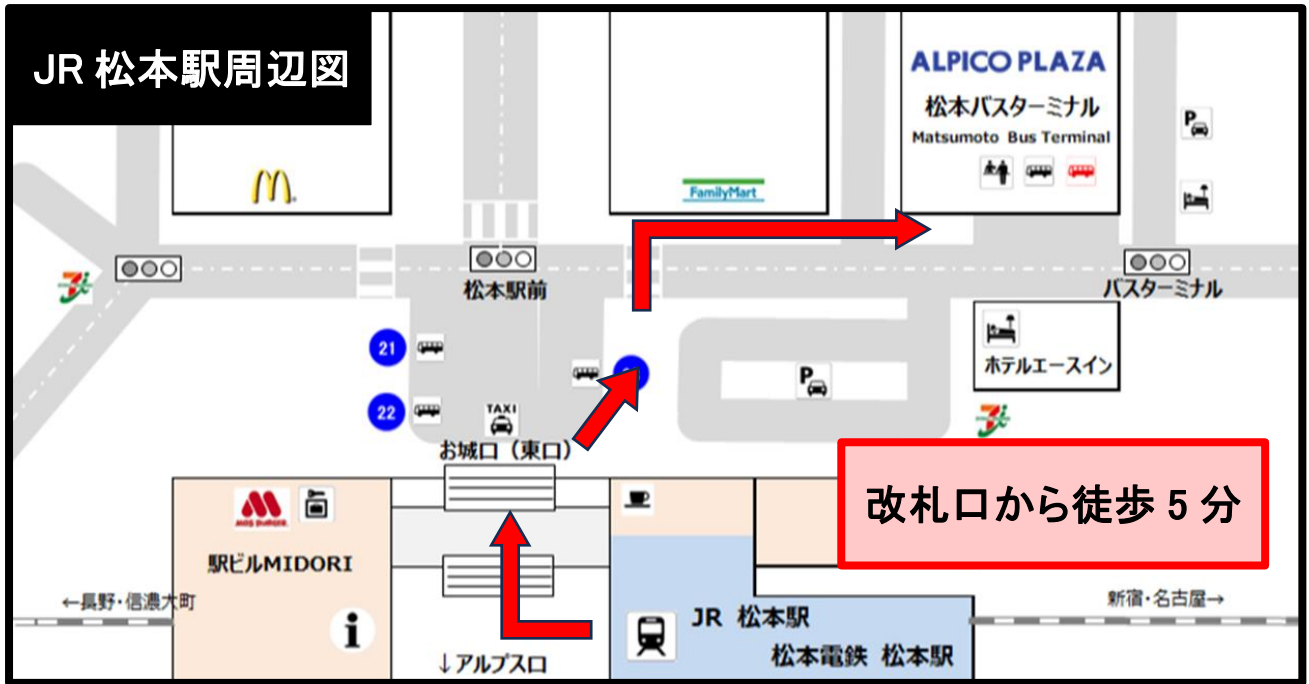
東京駅	長野駅	松本駅
6:28 発	8:03 着 8:13 発 ^{*1}	9:36 着
7:20 発	8:40 着 9:01 発 ^{*2}	9:51 着
	^{*1} 普通電車	^{*2} 特急「しなの」(送迎バスはご乗車できません。)

◎特急「あずさ」をご利用

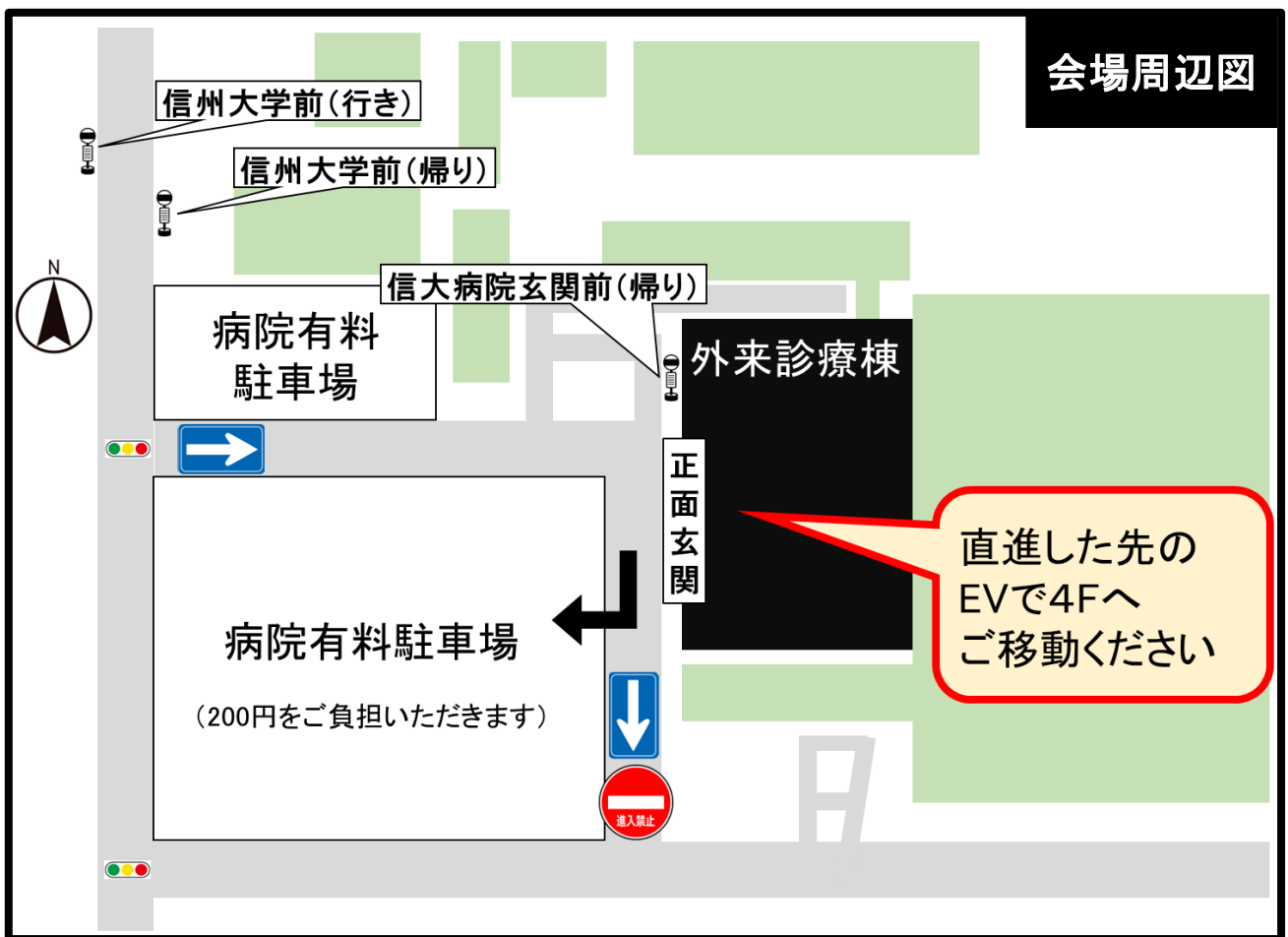
東京駅	新宿駅	松本駅
6:39 発	6:53 着 7:00 発 ^{*3}	9:38 着
	^{*3} 特急「あずさ」(全席指定となります。)	

◎高速バスをご利用

バスタ新宿	松本バスターミナル
6:05 発	9:23 着



アルピコ交通株式会社 HP 参照 (https://www.alpico.co.jp/traffic/station/matsumoto_sta/)



- 正面玄関より外来診療棟へ入り直進した先のエレベーターをご利用ください。
(会場には案内板をご用意しておりますのでご参照ください)

ご参加いただく皆様へ

【開催形式について】

本支部例会は現地ならびに ZOOM ウェビナーを利用したハイブリッド開催となります。
現地参加には事前申込が必要となります。

Web 参加の中で、現地参加へ変更をご希望される方は 2 月 10 日（土）までに例会事務局までお問い合わせください。なお、現地参加は人数制限を設けておりますので、ご希望に添えない可能性があることをご承知おきください。

【抄録集について】

1 月 31 日（水）までに参加費の入金を確認できた方については、2 月 7 日（水）頃に参加申込時の宛先へ抄録集を発送いたします。

1 月 31 日（水）までに参加費の入金を確認できなかった方については、2 月 13 日（火）以降の発送対応となりますのでご承知おきください。

抄録集がお手元に届かない場合は、例会事務局までお問い合わせください。

現地参加の方は当日配布いたしませんので、各自でお忘れにならぬようご注意ください。

【ZOOM ウェビナーについて】

ZOOM ウェビナーの URL は、2 月 10 日（土）頃に参加申込時のメールアドレスへ参加形式を問わずにご案内いたします。

2 月 13 日（火）までにメールが届かない場合は、例会事務局までお問い合わせください。

なお、例会事務局からのご案内メールがドメインブロック指定や迷惑メールフォルダへの転送設定等により、届かない状況となっていないことを事前にご確認ください。

【参加証明書および領収書について】

本支部例会の参加証明書および領収書は例会終了後に発送いたします。

2 月 27 日（火）までに届かない場合は、例会事務局までお問い合わせください。

《例会事務局》

第 157 回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会事務局
信州大学医学部附属病院 輸血部

TEL : 0263-37-3223

E-mail : 157reikai@shinshu-u.ac.jp